

## 故障かな?と思ったら…(続き)

細断中に止まった または 細断できない	長時間の使用により、オートカット オフ機能が働いていませんか?	連続運転時間(約30分)をこえて細断 したり、紙がかみこんだ状態で放置する と、オートカットオフ機能が働いて停止 します。電源プラグを抜き、40分ほど そのままおいてください。再び細断を 再開できます。
	紙を多く入れすぎていませんか?	定められた枚数以下にして細断してく ださい。
	投入口の幅より大きな紙を入れてい ませんか?	投入幅口の幅より小さな紙で細断を行 ってください。
	紙が斜めに挿入されていませんか?	まっすぐに挿入してください。
	クリップ・ピンなどをかみ込んでいま せんか?	一度逆回転させた後、電源を切り、電 源プラグを抜いて、本体を逆さまにす るなどして取除いてください。

※点検後、なお異常がある場合は販売店までご連絡ください。

## 保証書

型番 <b>400-PSD029</b>	
シリアルナンバー	
お 客 様	お名前
	ご住所 〒  TEL
販 売 店	販売店名・住所・TEL  担当者名
	保証期間 1年      お買い上げ年月日      年      月      日

※必要事項をご記入の上、大切に保管してください。

## 保証規定

- 保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。  
万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
 

(1)保証書をご提示いただけない場合。	(4)故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
(2)所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。	(5)天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷の場合。
(3)故障の原因が取扱い上の不注意による場合。	(6)譲渡や中古販売、オークション、転売などでご購入された場合。
- お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての補償はいたしかねます。
- 本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが発生しても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 保証書は日本国内においてのみ有効です。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。

**サンワサプライ株式会社**

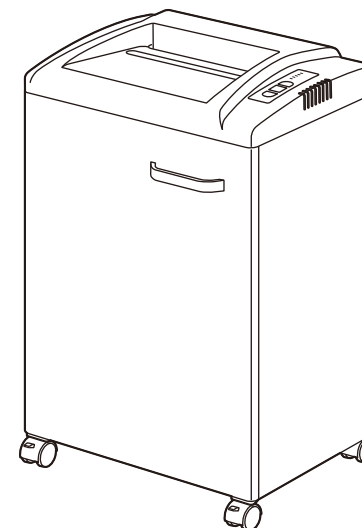
ver.1.0

サンワダイレクト / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL.086-223-5680 FAX.086-235-2381  
CD/AG/MODaC



保証書付

# クロスカットシュレッダー 取扱説明書



400-PSD029

最初  
ご確認  
ください

セ  
ッ  
ト  
内  
容

- シュレッダー本体 ..... 1台
- 電源ケーブル ..... 1本
- メンテナンスオイル ..... 1本
- 取扱説明書・保証書(本書) ..... 1部

※万一、足りないものがございましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。





ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。  
また、お手元に置き、いつでも確認できるようにしておいてください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。  
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標または登録商標です。


**サンワサプライ株式会社**

## 安全にお使いいただくために

この取扱説明書の表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、様々な表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから、本文をお読みください。







 <b>警告</b>	内容を無視して誤った使い方をすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
 <b>注意</b>	内容を無視して誤った使い方をすると、人が傷害を負う可能性または財産に損害が発生する可能性がある内容を示しています。
 <b>禁止</b>	行ってはいけない「禁止」行為の内容を示しています。
 <b>指示</b>	「指示」に従って行っていただく強制的な内容を示しています。

## 警告










 <b>幼児、お子様には絶対に触れさせない。</b> ケガなどの事故につながる恐れがあります。	 <b>投入口や排出口に手や指を入れない。</b> ケガなどの事故につながる恐れがあります。
 <b>投入口や排出口に髪の毛、ネックレスなどを近づけない。</b> 引き込まれてケガなどの事故につながる恐れがあります。	 <b>投入口や排出口にネクタイなどの衣類を近づけない。</b> 引き込まれてケガなどの事故につながる恐れがあります。
 <b>可燃性スプレー（エアダスター等）は使用しない。</b> 機械内部やダストボックスにガスが残留し、引火・爆発の恐れがあります。	 <b>投入口や排出口をのぞきこまない。</b> 細断クズが飛び散り、ケガなどの事故につながる恐れがあります。
 <b>細断物を持ったまま細断しない。</b> 細断物と一緒に引き込まれ、ケガなどの事故につながる恐れがあります。	 <b>分解・修理・改造は絶対にしない。</b> 火災や感電の原因となります。修理は販売店または弊社営業所にご依頼ください。
 <b>高い場所や不安定な場所には設置しない。</b> 転倒して、故障やケガなどの事故につながる恐れがあります。	 <b>本体の上に乗ったり、腰掛けたりしない。</b> 転倒して、故障やケガなどの事故につながる恐れがあります。
 <b>表示された電源・電圧（100V）以外で使用しない。</b> 火災や感電の原因となります。	 <b>高温になる場所や湿気、ホコリが多い場所に設置しない。</b> 火災や感電の原因となります。
 <b>異常な状態（発煙・異臭など）のまま使用しない。</b> 火災や感電の原因となります。電源を切り、電源プラグを抜いてから、販売店または弊社営業所にご相談ください。	 <b>調理台や加湿器の近くなど、油煙や湿気が多い場所に設置しない。また、水をかけない。</b> 火災や感電の原因となります。

## 安全にお使いいただくために

## 警告

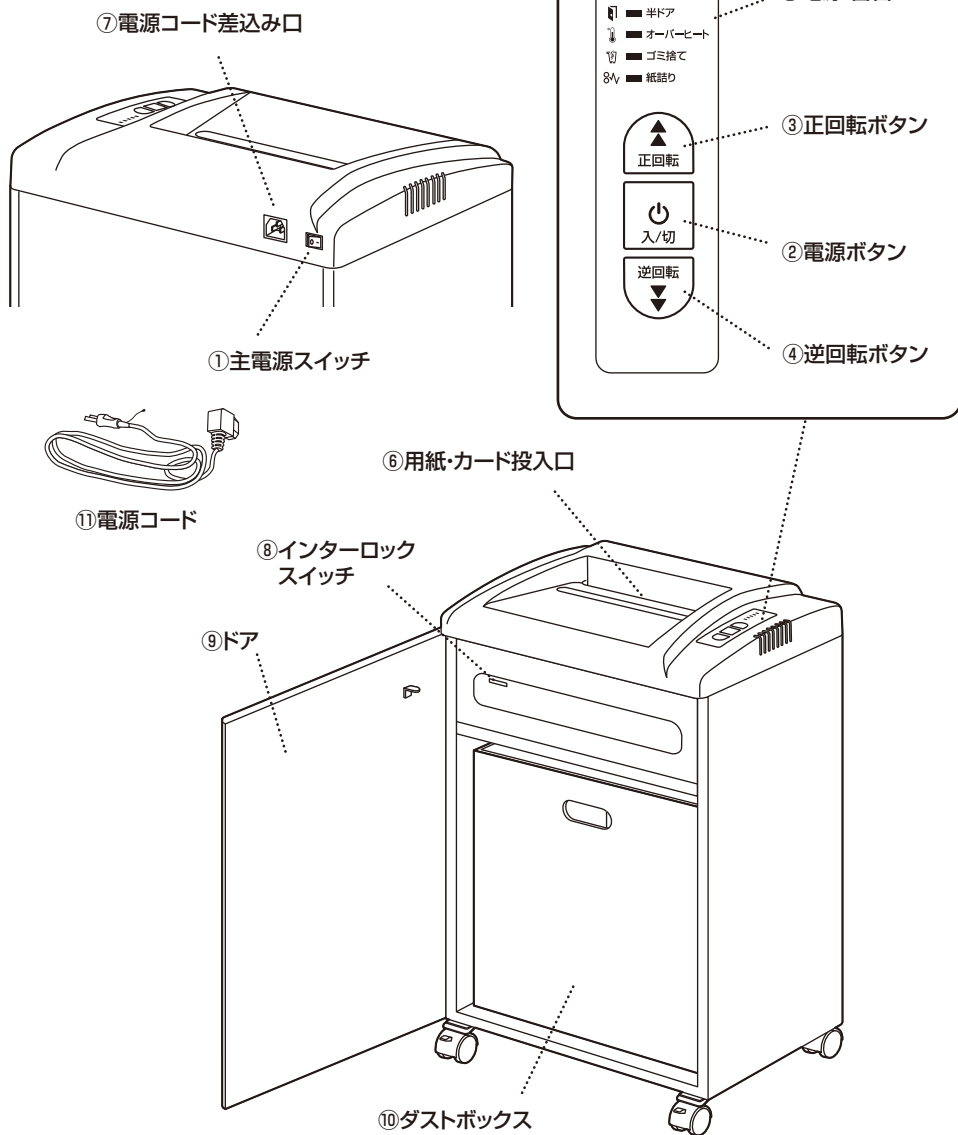
 <b>本体が転倒、落下などにより破損した場合は使用を中止する。</b> 火災や感電の原因となります。販売店または弊社営業所まで修理をご依頼ください。	 <b>異物（金属・水など）が入った場合は電源を切り、電源プラグを抜く。</b> 火災や感電の原因となります。販売店または弊社営業所までご相談ください。
 <b>電源コード・プラグが破損するようなことはしない。</b> ・電源コードの上にものを乗せない。 ・加工したり、傷つけたりしない。 ・無理に曲げたり、ねじったりしない。 ・無理に引っ張らない。 ・熱器具に近づけない。加熱しない。 ・水に濡らさない。 火災や感電の原因となります。	 <b>電源プラグはコンセントに根本まで確実に差し込む。</b> 火災や感電の原因となります。
	 <b>電源プラグを抜く時は電源コードを引っ張らない。</b> ショートして火災や感電の原因となります。
	 <b>電源スイッチを中途半端な位置で止めない。</b> 火災や感電の原因となります。

## 注意

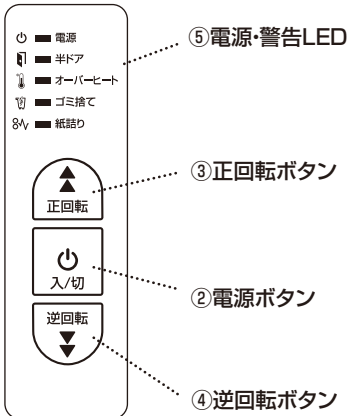
 <b>ぬれた手で電源プラグにさわらない。</b> 感電やケガの原因となります。	 <b>長時間使用しない時は、電源プラグを抜く。</b> 漏電や火災の原因となります。												
 <b>お手入れ・点検の際や細断クズの廃棄時は、電源プラグを抜く。</b> 感電やケガの原因となります。	 <b>移動させる際は、電源プラグを抜く。</b> 電源コードが傷つき、火災や感電の原因となります。												
 <b>本体の上にものを置かない。</b> 倒れたり、落下してケガの原因となります。また誤作動、故障の原因となります。	 <b>直射日光のあたる場所に設置しない。</b> 誤作動、故障の原因となります。												
 <b>ダストボックスが満杯の状態です逆回転させない。</b> 誤作動、故障の原因となります。	 <b>クリップなどの金具は必ず取り除く。</b> 誤作動、故障の原因となります。												
 <b>必ず規定枚数、規定素材、連続運転時間を守る。</b> 誤作動、故障の原因となります。													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>用紙</th> <th>カード</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>規定枚数</td> <td>A4用紙20枚まで</td> <td>1枚まで</td> </tr> <tr> <td>規定素材</td> <td>A4コピー用紙(64g/m<sup>2</sup>) ※はがき、シール、フィルム、OHPシート、ビニール、布などは細断できません。</td> <td>プラスチック製 (厚さ0.2~0.8mm) ※プラスチック製以外は細断できません。</td> </tr> <tr> <td>連続運転時間</td> <td colspan="2">約30分</td> </tr> </tbody> </table>		用紙	カード	規定枚数	A4用紙20枚まで	1枚まで	規定素材	A4コピー用紙(64g/m <sup>2</sup> ) ※はがき、シール、フィルム、OHPシート、ビニール、布などは細断できません。	プラスチック製 (厚さ0.2~0.8mm) ※プラスチック製以外は細断できません。	連続運転時間	約30分	
	用紙	カード											
規定枚数	A4用紙20枚まで	1枚まで											
規定素材	A4コピー用紙(64g/m <sup>2</sup> ) ※はがき、シール、フィルム、OHPシート、ビニール、布などは細断できません。	プラスチック製 (厚さ0.2~0.8mm) ※プラスチック製以外は細断できません。											
連続運転時間	約30分												

## 各部の名称と動き

### 【背面】



### 操作パネル(上から見た図)



## 注意

必ずコンセントに近く、電源プラグを容易に取外しできる場所に本体を設置してください。

### ① 主電源スイッチ

「主電源スイッチ」の「**—**」を押すと主電源が入り待機状態になります。「**○**」を押すと主電源が切れます。使用後は主電源を切っておいてください。

### ② 電源ボタン

「入/切」ボタンを押すと電源が入り、電源 LED が点灯します。電源が入った状態で細断するものがセンサーを通過することにより自動的にカッターが正転作動・停止します。再度「入/切」を押すと電源が切れて、電源 LED が消灯します。使用後は電源を切っておいてください。

### ③ 正回転ボタン

主電源が入っている時、「正回転」ボタンを押し続けている間だけ、カッターが正転に作動します。停止後は自動モードになります。

### ④ 逆回転ボタン

主電源が入っている時、「逆回転」ボタンを押し続けている間だけ、カッターが正転とは逆方向に作動します。(紙が詰まった時などに使用します) 停止後は自動モードになります。

### ⑤ 電源・警告LED(警告LED(赤色)点灯中は安全のために本機は作動いたしません)

	<input type="checkbox"/> 電源	電源ON時、使用可能な状態の場合に点灯します。
	<input type="checkbox"/> 半ドア	ドアが閉っていない場合に点灯します。ダストボックスを奥まで正しくセットしてください。
	<input type="checkbox"/> オーバーヒート	細断作業が続き、モーターの温度が上昇した場合に点灯します。約40分休止してください。
	<input type="checkbox"/> ゴミ捨て	細断クズがダストボックスにいっぱいになると点灯します。細断クズを取除いてください。
	<input type="checkbox"/> 紙詰り	紙が詰まると点灯します。紙詰まりを取除いてください。

### ⑥ 用紙・カード投入口

細断する紙・カードを投入します。規定の紙以外の投入は絶対に避けてください。投入口中央付近にあるセンサーを用紙・カードが通過するとカッターが正転作動し、細断を開始します。センサーの前を通過するように用紙・カードを投入してください。

### ⑦ 電源コード差込み口

電源コードを差込み取付けます。

### ⑧ インターロックスイッチ

ドアを開めることにより、インターロックスイッチが押された状態になります。ダストボックスがしっかりとセットされていない状態で、ドアが完全に閉っていない場合(インターロックスイッチが押されていない場合)は、安全のために本機は作動しません。

### ⑨ ドア

ドアを開めることにより、インターロックスイッチが押された状態になります。非常の時はドアを開けることで非常停止になります。

### ⑩ ダストボックス

細断クズを収容するダストボックスです。引き出して細断クズを取出します。各地方自治体の法令に従って分別し、廃棄してください。細断クズは貯めすぎないようにこまめに取出してください。

### ⑪ 電源コード

必ずアース線を接続してから、AC100Vのコンセントに接続して使用してください。タコ足配線は避けてください。

## ご使用前に

本機は紙類およびカードの細断専用機です。

※クリップなどの金属や、はがき、OHPシート・新聞紙・カーボン紙・感熱紙・ポリ袋・布・ビニール・フィルムのほか、ラベル用紙・シールなどの糊の付いたものは投入しないでください。

### 細断能力

紙詰まりなどによる故障を避けるために、下記の細断枚数を必ず守ってください。

投入口	摘要	カットタイプ	規定細断枚数
用紙・カード 投入口	A4コピー用紙(64g/m <sup>2</sup> )	クロスカット (4×38mm)	20枚
	カード(86×54mm厚さ0.2~0.8mm) ※プラスチック製のみ対応		1枚

※紙質や湿度等により細断枚数は異なります。

※用紙投入口(A4サイズ)より大きな紙を細断する場合は、投入口より小さい幅に折ってから細断を開始してください。(規定枚数を超えないようにしてください。2ツ折/1枚=2枚)

※カードは横向きでカード投入範囲へ正しく投入してください。



### 注意

投入口を間違えて投入しないでください。

■故障やケガをすることがあります。



### 警告

投入口にネクタイ、衣類、ネックレス、髪の毛などが引き込まれないようにしてください。

■感電やケガをすることがあります。もしも引き込まれそうになった場合は、逆回転させるなどして取除いてください。

## オートカットオフ機能

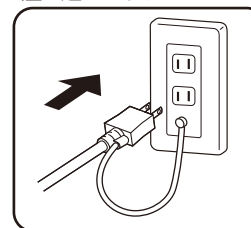
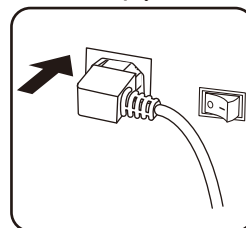
本機はモーター保護のためオートカットオフ機能が働いて、連続運転(約30分以上)を続けたり、書類がかみこんだ状態で放置すると、自動的に停止します。この機能が働き本機が停止した時は電源を切って電源プラグを抜き、そのまま放置してください。約40分後には再び細断が可能になります。

## インターロックスイッチ

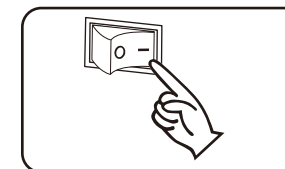
ダストボックスが正しい位置にないとドアが閉らなくなり、インターロックスイッチが働かず、安全のために本機は作動いたしません。ダストボックスは奥までしっかりとセットしてください。

## ご使用方法

1. 電源コードを本体背面の電源コード差込口へ、アース端子をアース接続した後にコンセント(AC100V)へ差し込みます。

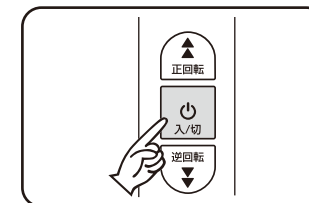


2. 背面の主電源スイッチの「-」を押し、主電源をONにします。



3. 「入/切」ボタンを押し、電源LEDを点灯させます。

※ドアが閉っていない場合、本機は作動いたしません。ダストボックスが正しく奥にセットされていることを確認してください。



4. 細断する用紙またはカードを投入口の中央にまっすぐ入れてください。

※投入口にある細断センサーが感知できる位置に、まっすぐ投入してください。

細断するものがセンサー部を通過し終わるとカッターが停止します。

※規定細断枚数を必ず守ってください。

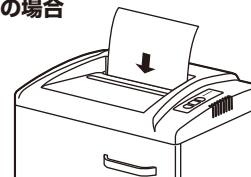
※用紙とカードの同時細断はできません。



### 注意

細断された用紙とカードは同じダストボックスに溜まります。分別して捨てる場合は細断する種類ごとに細断物を取り除き、ダストボックスを空にしてください。

### ●用紙の場合



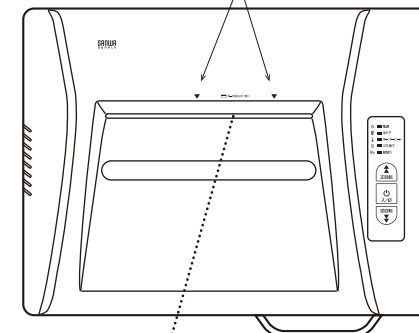
※用紙20枚まで投入可能です。

### ●カードの場合



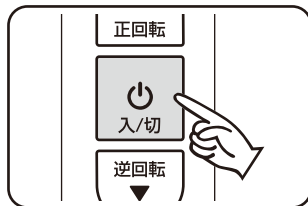
※カードは1枚づつ投入可能です。

### 上から見た図 三角マーク

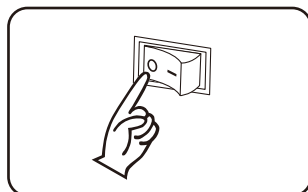


細断センサー位置  
※中央よりやや右

5. 終了後は、必ず「入/切」ボタンを押して電源LEDを消灯させます。

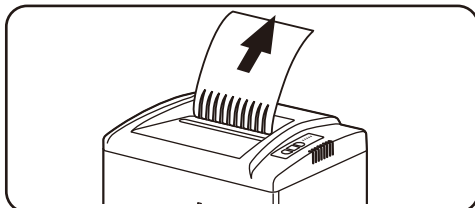
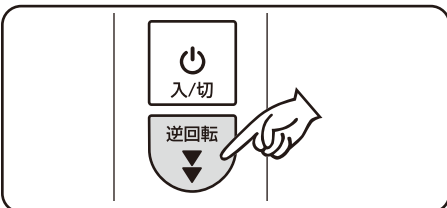


6. 「入/切」ボタンを押した後、必ず電源スイッチの「○」を押し主電源をOFFにしてください。



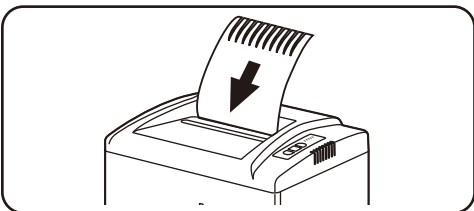
### 紙詰まりを起こしたとき

1. 規定枚数以上の投入や、紙を斜めに投入したことなどで紙詰まりが起きると、紙詰りの警告LEDが点灯し、カッターの回転が止まります。逆回転ボタンを押し、詰まった紙を引き出してください。



※逆回転の際、以前に細断した紙が出てくる場合がありますが、製品の異常ではありません。

2. 紙の量を規定枚数以下に減らして細断した逆側の方向から用紙投入口にまっすぐに入れてください。



3. 終了後は、必ず「入/切」ボタンを押して電源LEDを消灯させ、主電源スイッチをOFFにしてから、電源プラグを抜いてください。

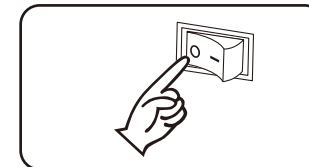


**注意**

頻繁に正転・逆回転を繰り返さないでください。  
紙詰まりを起こしたままの状態では放置しないでください。  
■モーターに負担がかかり、故障の原因になります。

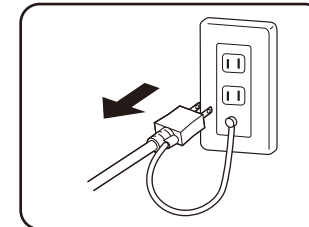
### 細断クズの捨て方

●ダストボックスが満杯になると、ゴミ捨ての警告LEDが点灯します。たまったゴミを捨ててください。



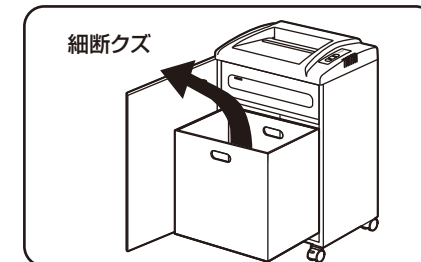
①主電源スイッチの「○」を押してOFFにし、電源LEDが消灯していることを確認してください。

②電源プラグをコンセント(100V)から抜いてください。次にアース線を外してください。



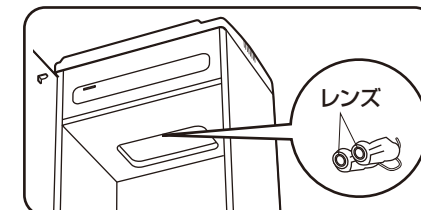
③ドアを開き、ダストボックスを引き出して細断クズを取出します。

※インターロックスイッチを押す突起部などを破損しないように丁寧に取り扱いってください。  
※各地方自治体の法令に従って分別し、廃棄してください。



④ダストボックスを元に戻し、ドアを閉めます。  
※ドアがしっかり閉っていないと安全の為、本機は作動しません。

※ゴミ捨て警告LEDが点灯したままの場合  
主電源をOFFにし、電源コード、アース線を外してから、本体内部のセンサーのレンズ部を綿棒などでホコリを落としてください。



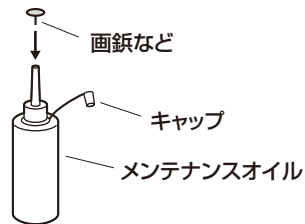
**警告**

内部のカッター等でけがをしないよう、十分ご注意ください。  
作業してください。

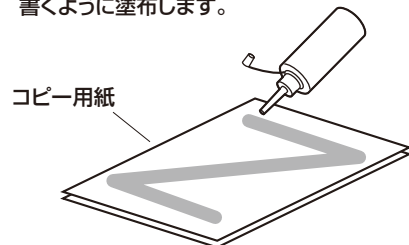
## カッターのメンテナンス方法

シュレッダーの使用頻度が高い方は、カッターの性能維持のため、月に1回程度付属のメンテナンスオイルを使用することをお勧めします。

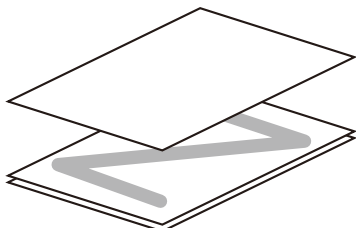
①メンテナンスオイルのキャップを外し、先端に画鋸などで穴を開けます。



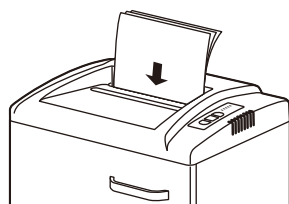
②A4コピー用紙2~3枚の上にオイルをZ字を書くように塗布します。



③更にもう一枚コピー用紙を乗せます。



④重ねた紙をシュレッダーで裁断します。



## 使用上の注意とお願い

規定以外のものは入れないでください。

※金属や衣類は、カッターに損傷をあたえ、故障の原因となります。

湿った紙やカーボン紙、シールのついた紙は入れないでください。

※カッターに細断クズがからまり、細断性能を低下させます。

ダストボックスに、ビニール袋や紙袋等をかけて使用しないでください。

※本体がしっかりセットされず、正常に動作しない場合があります。

必要以上に逆回転させないでください。

※細断クズが投入口にたまり、故障の原因となります。

使用後は必ず電源プラグを抜いてください。

ダストボックスを外した状態では、安全装置により本機は作動いたしません。

必ず規定枚数・連続運転時間を守ってご使用ください。

※モーターを傷めたり、故障の原因となったりします。

	紙	カード
規定枚数	20枚	1枚
連続運転時間	約30分	



**警告**

分解、修理、改造をしないでください。

■感電やケガをすることがあります。

## 仕様

細断物	A4コピー用紙、カード	電源	AC100V 50/60Hz
投入幅	230mm(用紙)	消費電力	550W
細断形状	4×38mmクロスカット	サイズ	W450×D338×H705mm
細断枚数	A4コピー用紙:20枚 カード:1枚	バケット容量	約40L
細断速度	約2.5m/分(50Hz)・約3m/分(60Hz)	騒音	約55dB
連続使用時間	約30分間(40分休止後再運転可)	重量	約28Kg

※本製品のカードカッターはカードを細断することにより、一般のドライブ装置などで読み取りを不可能にするものであり、データを完全に破壊するものではありません。特殊な手段により読み取られる可能性がありますので、高度な機密と判断されるデータを含むものには使用しないでください。データを不正読み取りされた場合の損害に対し、弊社は製品故障の如何を問わず一切の責任を負いません。

## お手入れ



**注意**

お手入れの際は、必ず電源スイッチを押して電源LEDを消灯させ、プラグを抜いてください。■感電やケガをすることがあります。

本体の外側の汚れは、柔らかい布でから拭きしてください。

汚れがひどい時は、薄めた中性洗剤を少し含ませた柔らかい布で拭いてください。

※お手入れは本体の外樹脂部とダストボックスだけにしてください。

●ガソリン・ベンジン・シンナー・みかき粉などでは、絶対に拭かないでください。

※ひびわれ、変形、変色、故障の原因となります。

## 故障かな?と思ったら...



**注意**

点検の際は、必ず電源スイッチを押して電源LEDを消灯させ、プラグを抜いてください。■感電やケガをすることがあります。

状況	調べるところ	直し方
動かない	電源プラグが正しくコンセントに入っていますか?	電源プラグを正しくコンセントに入れ直してください。
	背面の電源スイッチが「○」側になっていますか?	背面の電源スイッチを「-」側にしてください。
	細断物が投入口中央付近のセンサーを通過していますか?	投入口中央付近にあるセンサーが感知できるようにまっすぐに投入してください。
	ダストボックスが正しくセットされていますか?	ダストボックスが正しくセットされていないと安全装置が働き作動しません。奥まできちんとセットしてください。
	紙詰まりを起こしていませんか?	逆回転ボタンを押し、詰まった紙を取り除いてください。